

法学部A方式Ⅱ日程・国際文化学部A方式
キャリアデザイン学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

| 科 目 | ページ | 科 目 | ページ |
|-------|-------|-------|-------|
| 政治・経済 | 2～25 | 日 本 史 | 26～42 |
| 世 界 史 | 44～59 | 地 理 | 60～68 |
| 数 学 | 70～75 | | |

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

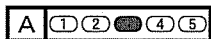
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

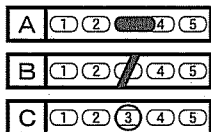
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(日 本 史)

〔I〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

話を聞き終わると、鑑真はすぐ口を開いた。(中略)「私は聞いている。(中略)日本国の長屋王子は仏法を崇敬して、千の袈裟けさを造ってこの国の大徳衆僧に施された。^a(中略)こういうことを思い併せると、まことに日本という国は仏法興隆に有縁の国である。いま日本からの要請があったが、これに^a応えて、この一座の者の中でたれか日本国に渡って戒法を伝える者はないか」

たれも答える者はなかった。暫くすると祥彦しょうげんという僧が進み出て言った。

「日本へ行くには渺漫びょうまんたる滄海を渡らねばならず百に一度も辿りつかぬと聞いております。^b(中略)」

相手が全部言い終わらぬうちに、鑑真は再び口を開いた。

「他にたれか行く者はないか」

たれも答える者はなかった。すると鑑真は三度口を開いた。

「法のためである。たとえ渺漫びょうまんたる滄海が隔てようと生命を惜しむべきではあるまい。お前たちが行かないなら私cが行くことにしよう」

一座は水を打ったようにしんcとなっていたが、総てはこの間に決まったようであった。

(井上靖著『天平の甕』より。原文の漢字等を一部改めた)

問1 下線部 a の人物についての以下のア～オの説明のうち、正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。あてはまるものがない場合にはカをマークせよ。

- ア その妻である吉備内親王は元明天皇の妹である。
- イ その父は壬申の乱で活躍した舍人親王である。
- ウ 左大臣藤原不比等の死を受けて、左大臣となった。
- エ 謀叛の疑いをかけられ、藤原宇合らに邸を囲まれ、自殺に追い込まれた。
- オ その本宅は平城京内の一等地にあったと考えられるが、まだ場所が特定されていない。

問2 下線部 b に関連して、鑑真一行と同じく、753年に唐を出発した遣唐使の帰国船に乗船しながら、大使とともに安南に漂着し帰国を果たせなかった人物を、以下の語群ア～オのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。あてはまるものがない場合にはカをマークせよ。

- ア 藤原佐理 イ 阿倍仲麻呂 ウ 吉備真備
- エ 玄昉 オ 道慈

問3 下線部 c に関連して、鑑真の来日過程を述べた『唐大和上東征伝』の著者(大友皇子の曾孫)を、以下の語群ア～オのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。あてはまるものがない場合にはカをマークせよ。

- ア 石上宅嗣 イ 山上憶良 ウ 淡海三船
- エ 大伴家持 オ 山部赤人

問4 鑑真が来日して最初に戒壇を設置した寺院を、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。あてはまるものがない場合にはカをマークせよ。

- ア 東大寺 イ 薬師寺 ウ 元興寺 エ 飛鳥寺 オ 唐招提寺

日本史

問5 この引用文は、留学僧栄叡・普照が、伝戒の師となる僧侶の渡日を要請した際の場面を描いている。当時、日本がなぜ伝戒の師の来日を強く要請したのかについて、僧侶の持つ特権や、当時の仏教界の実状をもふまえながら、80字以内で説明せよ。なお歴史的事項については、漢字で答えること。また句読点は1字分とし、西暦などの算用数字は2桁を1字分として記入せよ。

下書き用(横書き, 20字×4行=80字)→

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

〔Ⅱ〕 つぎの史料A～Dを読んで、下記の問いに答えよ。

A 去々年の兵乱以後、諸国の庄園郷保に補せらるる所の 、沙汰の
1
条々(中略)

右、宣旨の状の如くば、^{けりよう}假令*、田畠各 町の内、 町は
領家国司の分、 町は の分、広博狭小を嫌はず、この率法
を以て免給の上、加徴は段別に 升を充て行はるべしと云々。もっと
も以て神妙。(中略)

貞応二年七月六日

前陸奥守判

2

相模守殿

*假令…たとえば

B 省符す 伊勢

(中略)件の庄家水田は朱雀院の所領なり。しかるに宣旨*に依りて、去る天
曆二年二月廿八日を以て寺家(醍醐寺)に施入す。ここに庄田の租税、庄司・
よりゆうと
寄人の雑役を免除すべきの由、太政官去年九月十五日を以て、符を彼の国に下
す。しかるに国宰**(中略)なお雑役を課す。望み請ふらくは官符を
省に給はりて省符を下さしめ、永く租税・雑役を免除し、もって後の煩いを省
かれんことを。(以下略)
3

*宣旨…天皇の命を伝達する文書

**国宰…国司のこと

C 一 諸国守護人の事 (中略)

右、守護を補せらるるの本意は、治国安民のためなり。人のために有徳の者
これを任ず。国のために益なき者これを改むべきのところ、あるいは勲功の賞
につのり、あるいは譜第の職と称して、寺社本所領を押妨し、所々の
職を管領し、軍士に預け置き、家人にあてがふの条、はなはだ然るべからず。
固く貞永式目を守り、大犯三カ条の外、^{あいいり}相綺ふ*べからず。(以下略)
4

*相綺ふ…干渉する

日本史

D 延久ノ記録所トテハジメテヲカレタリケルハ、諸国七道ノ所領ノ宣旨・官符⁵モナクテ公田ヲカスル事、一天四海ノ巨害ナリトキコシメシツメテアリケルハ、スナハチ宇治殿ノ時、一ノ所ノ御領御領トノミ云テ、庄園諸国ニミチテ受領⁶ノツトメタヘガタシナド云フヲ、キコシメシモチタリケルニコソ。(以下略)

問1 史料中の空欄 に入るもっとも適切な語を、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 下司 イ 預所 ウ 本家 エ 公文 オ 地頭

問2 史料中の空欄 に入るもっとも適切な語を、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 式部 イ 中務 ウ 民部 エ 刑部 オ 大蔵

問3 史料中の空欄 に入るもっとも適切な語を、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 郡司 イ 国司 ウ 檢非違使
エ 按察使 オ 巡察使

問4 史料中の空欄 ～ に入るもっとも適切な数字を、以下の語群ア～シのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 1 イ 2 ウ 3 エ 4 オ 5 カ 10
キ 11 ク 12 ケ 13 コ 14 サ 15 シ 20

問5 史料Cは、室町幕府の発布した法令を集成したものの中にある。その史料名を以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 御成敗式目 イ 新編追加 ウ 新加制式
エ 建武以来追加 オ 建武式目

問6 史料Dは、道理をもって歴史の展開を説いた著名な史論書の一節である。その書名を、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 愚管抄 イ 神皇正統記 ウ 徒然草
エ 方丈記 オ 吾妻鏡

問7 下線部1の兵乱とは何か。以下の語群ア～オのなかから正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 天慶の乱 イ 承久の乱 ウ 応仁の乱
エ 明德の乱 オ 治承・寿永の乱

問8 下線部2の人物は、この手紙の差出人である。その人物の名を、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。なお、受取人の相模守は、六波羅探題北条時房である。

- ア 北条義時 イ 北条泰時 ウ 北条時頼
エ 北条時宗 オ 北条時政

問9 下線部3についての以下のア～オの説明のうち、誤っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア この醍醐寺領荘園は不輸租田となった。
イ この醍醐寺領荘園では調庸が賦課された。
ウ この雑役とは、臨時雑役のことである。
エ 雑役は、律令制下の雑徭等に由来するものである。
オ 雑役は人を単位に賦課された。

日本史

問10 下線部4についての以下のア～オの説明のうち、誤っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 大犯三カ条は源頼朝の治世以来の慣習として存在していた。
- イ 大犯三カ条が成文化されたのは執権北条泰時の時代である。
- ウ 大犯三カ条の一つである大番催促は鎌倉警衛を義務づけている。
- エ 大犯三カ条の一つは謀叛人を逮捕することである。
- オ 大犯三カ条の一つは殺害人を逮捕することである。

問11 下線部5の機関を設置したのはだれか。以下の語群ア～オのなかから一人を選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 白河天皇 イ 後白河天皇 ウ 後鳥羽天皇
- エ 三条天皇 オ 後三条天皇

問12 下線部5の機関の中心的職員で、『江家次第』の著者でもある学者はだれか。

以下の語群ア～オのなかから一人を選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 三善康信 イ 大江広元 ウ 大江匡房
- エ 源信 オ 平賀朝雅

問13 下線部6のさす人物の名を以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 藤原頼通 イ 藤原実資 ウ 藤原道長
- エ 藤原頼長 オ 藤原忠通

問14 史料A～Dを、書かれた年代順に並べたときに正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア D - B - A - C

イ B - A - D - C

ウ A - D - C - B

エ B - D - A - C

オ D - A - C - B

日本史

〔Ⅲ〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

田沼意行はもと紀州藩士であったが、藩主徳川吉宗が八代将軍となったことで、これに従って江戸^aに行き旗本^bとなった。その長男である意次は、吉宗の嫡男である家重^c付の小姓となったのを皮切りに、小姓組番頭や御側御用取次などを歴任したのち側用人^dとなり、最終的には老中^eにまで出世した。意次のおこなった政策の特徴は、当時伸張してきていた商人の経済力を政治に最大限に取り込もうとしたところにあったといえる。たとえば、運上金や冥加金の増収を図っておこなった株仲間^fの積極的な公認はそれに該当し、印旛沼・手賀沼の干拓事業は、江戸や大坂^fの商人から集めた資金によって実施された。貨幣政策にも手を付け、計数銀貨となる南鐐二朱銀^gを発行した。その原料となった銀には、清やオランダからの輸入銀^gも使われたと考えられている。輸入銀の代わりに主に輸出されたのが、銅と俵物^h(ほしあわび、いりこ、ふかひれ等)であった。このほか蝦夷地開発構想や豪商^hへの御用金政策なども打ち出されたが、その一方で一部では賄賂が横行したのも事実である。

他方で、この時代には竹内式部とその影響を受けた公家たちが処罰されるといいう宝暦事件ⁱが起こっている。列島が冷害に襲われているなか、浅間山が大噴火し、大飢饉^jともなった。そのようななか旗本の佐野政言^jが、意次の嫡男であり若年寄^kの意知^kへ江戸城中で刃傷ⁱにおよび、これを死亡させた。ついで将軍家治の死を受けて、意次は老中辞職へと追い込まれた。こうして田沼時代は幕を下ろした。

問1 下線部 a にもっとも関わりの深い人物を、以下の語群ア～オのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 徳川義直

イ 徳川頼房

ウ 徳川光友

エ 徳川家茂

オ 徳川昭武

問2 下線部bの1722(享保7)年における人数としてもっとも近いものを、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 3200人 イ 5200人 ウ 7200人
エ 9200人 オ 1万2000人

問3 下線部cの次男重好に始まる家として正しいものを、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 田安家 イ 伏見家 ウ 一橋家 エ 館林家 オ 清水家

問4 下線部dについての以下のア～オの説明のうち、正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 老中から将軍への上申を取り次ぐ役職であることから、大きな権勢を振るうことができた。
イ 側用人に最初に任じられたのは徳川綱吉政権下での柳沢吉保であった。
ウ 側用人は、大老への権力集中を防ぐために徳川家綱政権下で初めて設置された。
エ 徳川吉宗は側用人を廃止し、代わりに町奉行の大岡忠相や遠山景元を重用した。
オ 徳川家綱は叔父の保科正之を側用人に付けようとしたが、実現しなかった。

問5 下線部eと同じく、原則、大名の就任する役職として正しいものを、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 大目付 イ 目付 ウ 勘定奉行
エ 寺社奉行 オ 町奉行

日本史

問6 下線部 f についての以下のア～オの説明のうち、正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 大岡忠相は株仲間の結成を認めず、元禄期頃から組織されつつあった株仲間をすべて解散させた。

イ 松平定信は田沼意次の政治を否定すべく、株仲間をすべて解散させた。

ウ 文化・文政期の老中たちは、売上高に応じた御用金をすべての株仲間新たに課した。

エ 水野忠邦は株仲間を解散させたが、江戸への商品輸送量を維持するため、十組問屋だけは存続を認めた。

オ 阿部正弘は株仲間を再興させ、冥加金の上納を免除した。

問7 下線部 g の貨幣の金1両に対する比率として正しいものを、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 2分の1 イ 4分の1 ウ 6分の1

エ 8分の1 オ 10分の1

問8 下線部 h にもっとも関係の深い語を、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 樽廻船 イ 菱垣廻船 ウ 北前船

エ 内海船 オ 高瀬船

問9 下線部 i の原料として正しいものを、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア なまこ イ いわしの稚魚 ウ くらげ

エ にしん オ かつお

問10 下線部 j に関わる人物と書物の組み合わせとして正しいものを、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 後桃園天皇 — 『老子』 イ 桃園天皇 — 『日本書紀』
ウ 後桃園天皇 — 『大学或問』 エ 桃園天皇 — 『論語』
オ 後桃園天皇 — 『古事記伝』

問11 下線部 j に関連して、この頃の元号を古いものから順番に並べたときに正しいものを、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 明和 — 天明 — 安永 — 宝暦
イ 明和 — 宝暦 — 天明 — 安永
ウ 天明 — 明和 — 宝暦 — 安永
エ 安永 — 天明 — 明和 — 宝暦
オ 宝暦 — 明和 — 安永 — 天明

問12 下線部 k についての以下のア～オの説明のうち、正しいものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 老中を補佐し、大名・旗本を監督した。
イ 譜代大名から選ばれ、外様大名を監督した。
ウ 旗本から選ばれ、御家人を監督した。
エ 京都所司代や遠国奉行を支配下においた。
オ 配下に書院番や小姓組番をおき、旗本を監督した。

問13 下線部 l と同様に、江戸城中で殺害された人物を、以下の語群ア～オのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 堀田正俊 イ 浅野長矩 ウ 吉良義央
エ 堀田正睦 オ 安藤信正

日本史

〔IV〕 つぎの会話文と、そのあとに続く引用文A、Bを読んで、下記の問いに答えよ。

アキラさん：近代から現代にかけての産業の発達について、なにかテーマを決めて調べ学習をするという課題が出ました。勉強をすすめたのですが、あまり関心が持てません。

ヒカルさん：アキラさんは読書が好きだから、小説を読んでもみるのはどうでしょう。

アキラさん：いい考えですね。たとえばどういうものがおすすめですか。

ヒカルさん：Aの引用文をみて下さい。これは1968年に [a] が発表した [b] という作品の一部です。飛驒の貧しい農村と諏訪地方を往復しながら、幕末以来、日本の主要な輸出商品だった [1] の工場で働いた女工たちの歴史が、膨大な聞き書きをもとに描き出されています。

アキラさん： [2] 業の発展と女工の果たした役割について考えることができますね。

ヒカルさん：これは [3] 業について書かれた作品ですよ。

アキラさん： [2] 業と [3] 業はどのように区別されるのですか。

ヒカルさん： [2] 業は [4] を製造する産業です。渋沢栄一らが設立した [5] はこれに該当します。 [3] 業は [1] を製造する産業です。 [b] では女工たちの過酷な労働の様子が明らかにされています。 [b] の興味深いところは、つらいだけでなく、国のためや家のために働いたという彼女たちの思いが描かれているところですね。

アキラさん：おもしろそうですね。興味が湧いてきました。他にはどのようなものがありますか。

ヒカルさん：産業や経済の発展は、ときに公害問題の発生をもたらすこともあります。Bの引用文は [b] が発表された翌年に [c] が発表した『苦海浄土』という作品です。

アキラさん： [6] 流域の農業、漁業に深刻な被害が出た足尾鉍毒事件の話

(1)

でしょうか。

ヒカルさん：いえいえ、それとは時代がだいぶ違っています。この作品は 7 で発生した公害を扱ったものです。地元で育った作者の、見たり聞いたりしたことをもとにしていますが、b に比べると、ふるさとで発生した公害に対する作者の強い思いが感じられます。足尾鉾毒事件のことは、作品のなかでほんの少し触れられていますよ。

アキラさん：それらの問題を受けて公害対策基本法が制定されているんですね。

ヒカルさん：そうです。数年後には公害行政と環境対策をあわせて担当する環境庁も発足しました。産業や経済の急激な発達をもたらした、さまざまな社会問題に注目が集まった時代です。経済発展よりも福祉の充実を求める人たちが革新系の政党に投票し、そういった勢力からの支持をうけた首長が誕生したりしたんですよ。⁽³⁾

アキラさん：歴史の語句として知っていた事柄が、次第に今の自分の生活につながる出来事として感じられるようになってきました。すすめられた2つの作品を探して読んでみることにします。

ヒカルさん：学習をもっと深めたくなったら、資料集を読んだり、当時の新聞記事などを探したりするといいですね。

アキラさん：ヒカルさん、ありがとう。

A 今、この峠に立てば「峠の茶屋」は跡かたもなく、茶屋があったと思われるあたりは「南無阿弥陀仏」と法名を刻んだ行き倒れ供養塔だけが人足も絶えた笹原にわびしくたっているだけである。

それでも目の前に突然ひらける乗鞍岳の雄大な眺めは、まさに意表をつき、人の目をみはらせるに充分なものである。一度この峠で乗鞍を眺めたものは、おそらくその荘厳さを生涯忘れられないであろう。(中略)そのスケールの大きさはむしろ中アジアのカラコルムか、天山山脈あたりをえんえんと越えている、それはシルクロードのイメージである。

——ところが妙なことは、かつてここを越えた工女衆の中に乗鞍の美しさ

を語った人がまったくなかったことである。

「乗鞍の美しさ？ それは覚えていません。そんなことよりワシらはこれで飛驒とも一年お別れだ、ツォツ様、カカマ(母)達者でな、——そう言って飛驒と信州の境石にしがみついて、みんなおいおい泣いていたのでございます」
(政井たお・明25・古川, 多田ゑい・明25・古川)

行く手には目指す信州の山々が遠く連らなり、すぐ目の下にはその夜泊るはずの川浦の宿が深い奈川谷に見えかくれしていた。

いざ信州へ!!

彼女たちが胸ふくらましてはるかに望む信州の天地には今何が待っているのか？ 彼女たちはそれを知ってか知らずか——

B 年に一度か二度、台風でもやって来ぬかぎり、波立つこともない小さな入江を囲んで、^{ゆどう}湯堂部落がある。

⁽⁴⁾湯堂湾は、こそばゆいまぶたのようなさざ波の上に、小さな舟や^{いわしかご}鯛籠などを浮かべていた。子どもたちは真っ裸で、舟から舟へ飛び移ったり、海の中にとぼんと落ち込んでみたりして、遊ぶのだった。

夏は、そんな子どもたちのあげる声が、蜜柑畑や、夾竹桃や、ぐるぐるの瘤をもった大きな^{はげ}樫の木や、石垣の間をのぼって、家々にきこえてくるのである。

村のいちばん低いところ、舟からあがればとつきの段丘の根に、古い、大きな共同井戸——洗場がある。四角い広々とした井戸の、石の壁面には苔の蔭に小さな^めゾナ魚や、赤く可憐なカニが遊んでいた。このようなカニの棲む井戸は、やわらかな味の石清水が湧くにちがいがなかった。(中略)

井戸の上の崖から、樹齢も定かならぬ椿の古樹が、うち重なりながら、洗場や、その前の広場をおおっていた。黒々とした葉や、まがりくねってのびている枝は、その根に割れた岩を抱き、年老いた精をはなっていて、その下蔭はいつも涼しく、ひっそりとしていた。井戸も椿も、おのれの歳月のみならず、この村のよわいを語っていた。

湯堂部落の入江の近くに、薩摩境、肥後藩の^{りくぐち}陸口番所、^{みずぐち}水口番所があったはずであった。入江の外は^{しらぬい}不知火海であり、漁師たちは、

「よんべは、御所ノ浦泊まりで、朝のベタ^{なご}風^{なご}の間に、ひとはしりで戻って来た
つけた」

などという。

問1 空欄 に入る語句の組み合わせとして正しいものを、
以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア a 横山源之助 — b 『日本之下層社会』
イ a 農商務省編 — b 『職工事情』
ウ a 細井和喜蔵 — b 『女工哀史』
エ a 山本茂実 — b 『あゝ野麦峠』
オ a 山本作兵衛 — b 『炭鉱記録画』

問2 空欄 に入るもっとも適切な人名を、以下の語群ア～オのなかから
一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 石牟礼道子 イ 田中正造 ウ 市川房枝
エ 大江健三郎 オ 大岡昇平

問3 空欄 ~ に入るもっとも適切な語を、以下の語群ア～
コのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 養蚕 イ 家蚕 ウ 製糸 エ 生糸 オ 毛糸
カ 綿糸 キ 羊毛 ク 麻布 ケ 亜麻布 コ 紡績

問4 空欄 に入るもっとも適切な語を、以下の語群ア～オのなかから
一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 六工社 イ 大阪紡績会社 ウ 諏訪中山社
エ 鐘淵紡績株式会社 オ 富岡製糸工場

日本史

問5 空欄

| | |
|---|---|
| 6 | 7 |
|---|---|

 に入るもっとも適切な語を、以下の語群ア～クのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 阿賀野川 イ 渡良瀬川 ウ 長良川 エ 神通川
オ 四日市 カ 川崎 キ 魚津 ク 水俣

問6 下線部(2)が制定されたときの内閣総理大臣の名を、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 桂太郎 イ 原敬 ウ 吉田茂
エ 佐藤栄作 オ 中曽根康弘

問7 下線部(3)に該当する人名を、以下の語群ア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 矢内原忠雄 イ 鈴木貫太郎 ウ 鈴木三重吉
エ 鈴木茂三郎 オ 美濃部亮吉

問8 下線部(1)と下線部(4)にもっとも関わりの深い県名の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア (1) 栃木県 —— (4) 熊本県
イ (1) 福島県 —— (4) 鹿児島県
ウ (1) 茨城県 —— (4) 長崎県
エ (1) 群馬県 —— (4) 鹿児島県